

病害虫防除技術情報第7号

平成 26 年 7 月 2 日

三重県病害虫防除所

クワシロカイガラムシの発生が多くなっています。

- 1 対象作物: チャ
- 2 対象病害虫名: クワシロカイガラムシ
- 3 発生時期: やや早い
- 4 発生状況: 多い
 - 1) 発生時期は早くなっています。発生時期は平年より1~5日ほど早いと予想されます(表)。
 - 2) 本年4月の巡回調査圃場では、雌成虫の寄生株率25.2%(平年15.4%)と多い状況でした。
 - 3) 6月の巡回調査圃場では、雄繭寄生株率21.2%(平年8.6%)と多い状況でした。
- 5 防除対策
 - 1) 防除適期は幼虫孵化最盛日の2日後から4日間程度です。これを過ぎると歩行型幼虫が固着して白色のロウ物質に覆われ薬剤の効果が著しく低下します。
 - 2) 実際の孵化状況に関する情報や、自園の孵化状況をルーペ等で確認して適期に防除しましょう。
 - 3) 薬液を十分用意して、樹冠内の枝幹にかかるよう、丁寧に散布してください。
 - 4) 孵化最盛日の前後2週間、灌水することで枝幹を常時濡らすことも防除効果があります。

表 有効積算温度による第2世代幼虫孵化最盛予測日計算結果 (計算日;7月1日)

	第2世代幼虫孵化最盛予測日(平年比;日)		防除適期
四日市	7/16	(-5)	7/18~20
亀山	7/16	(-5)	7/18~20
粥見	7/20	(-1)	7/22~24
栃原	7/17	(-2)	7/19~21
度会	7/16	(-2)	7/18~20

※ 栃原、度会は粥見から標高による温度補正を行い計算

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。